

## 相賀小学区地元説明会

---

日	時	令和5年4月27日(木)	午後7時00分～午後8時5分
場	所	相賀小学校	小体育室
参	加	者	会場：20人 配信：最大6人同時視聴
説	明	者	萬屋副市長、小松原教育部長、宮崎資産活用課長、松下博物館課長、鈴木教育総務課長、村田学校教育課長、浅岡スポーツ振興課長、亀山校長
司	会		飯田教育総務課総務係長

### 1 概要

資料に沿って、「相賀小学校の跡地利活用」、「伊太小学校、神座小学校、伊久美小学校の跡地利活用」、「カリキュラム等検討員会報告」について、事務局側から説明。

### 2 質疑応答

#### <埋蔵文化財センターと地元との関わりについて>

##### 自治会

どういったものが相賀小に来るのか。また、展示会もやるような話を聞いているが、町内会の中で手伝いができるような（少しでも地元に来れる仕事）部分があれば考えていただきたい。

##### 博物館課長

校舎全体を埋蔵文化財センターとして計画していく予定であります。埋蔵文化財は、土器等が該当いたします。展示をどういった形で行うかはこれからですが、体験ができるスペースや発掘のお手伝い、組み立て作業などを地元で協力していただけるような形が取れるかを学芸員と相談していきながら進めていきたいと思っております。

##### 副市長

具体的にどういう形でプランを立てていくかはお答えできる段階ではありませんが、例えば発掘された埋蔵文化財を地域の皆様とイベント的に組み立てていくことを考えているという話であります。

#### <地区の中核センターとしての機能について>

##### 自治会

相賀地区では自治会の中核センターが無いので、跡地となっても地元の中核機能的な機能が維持できるような場所にしていただきたい。（太鼓置き場の着地点や会場場所の確保など）

## 副市長

我々も跡地の検討を始めた当初から相賀地区の特性は承知しており、クラブハウスの活用については、仮に相賀小を民間が利活用することが決まったとしても、地元の活用については、民間との協定なり契約の中で織り込んでいくという説明をさせていただいてきたと思います。結果として、学校全体を引き続き市が管理を行い、体育館と小体育室については、スポーツ振興課が担当することになっています。

クラブハウス等の地区の自治会等による活用については、引き続き検討させていただきます。なお、御要望については、できること、できないことがあるかもしれませんが、当然ですが、できることについては最大限対応をさせていただきたいと思っています。

## <北部4校の特徴ある活動について>

### 自治会

相賀には太鼓、伊太・相賀・神座にも特徴あるものがあるが、その辺の活用をどのように考えているのか。太鼓をしまっておくだけでも勿体ないと思う。太鼓などは第一小学校で活用する場所があるのか、あるいは相賀に来て子ども達が活動する機会があるのか教えて欲しい。

### 学校教育課長

それぞれの小学校に文化がありまして大事にしていきたいということで、私達も話し合いをしてきました。その中で相賀小の太鼓を学校全体で行うことは難しいと感じました。それは他の学校でも同様です。

一方で、クラブ活動であるとか、学年活動などで活動することができたらいいと考えております。具体的な話はまだ進んでおりませんが、様々な教育活動の中の選択肢として考えていきたいと考えております。

### 亀山校長

拡大カリキュラム検討委員会の中で、各地区の方々が集まった際にたくさんの議論がなされました。一つ一つの文化を大事にすることも大事ですが、もっと大事なことは相賀地区の方が新しい学校の子どもたちとどう繋がっていくかだと思います。地域と学校を繋げるということを考えながらカリキュラム編制を考えていきたいと思っています。

その一つが、例えば音楽の授業の中で和太鼓を使うものがあった時に相賀とつなげるだとか、地域の産業と繋げる際には神座のみかん、伊久美の茶やシイタケ、伊太の梅などと繋げるなど、地域と学校を結び付け、新しい広い地域が第一小学校区だと子ども達が認識し、それぞれの地域を認め合っていくことが出来るようなカリキュラムを考えているところです。

## <埋蔵文化財センターとして相賀小を選定した理由について>

### 自治会

相賀小学校の校舎全体が埋蔵文化財センターになると伺っているが、相賀小をセンターにした決め手は何だったのか教えていただきたい。

## 副市長

北部4校の跡地利活用を考え始めた時に、博物館課が埋蔵文化財センターとして活用する考えはありませんでした。その後、地元で御説明に入ってやりとりを行うと同時に、市として活用できる部署はないかを検討してきました。

他の北部3校と違うところは、このクラブハウスであり、校舎と一体で博物館課として使えるのではないかと、ということがきっかけです。

必ずしも相賀小がぴったりだということではなく、クラブハウスとの一体的な活用ということを利用の話のきっかけとして、埋蔵文化財センターとして使わせていただくことになったということでもあります。

## <跡地も含めた相賀小学校の住民利用について>

### 自治会

昔は学校に自由に入れたが、色々なことがあって校舎に入れないようにフェンスが作られた。例えば、休みの日に学校の敷地に祖父母が孫を連れて学校の敷地に入りたくても、フェンスがあることで敷地に入りにくい。

休日に入っていいのか、学校が閉校になったときにフェンスがどうなるのか、教えていただきたい。

### 資産活用課長

学校の敷地内に閉校後入れるかということだと思いますが、グラウンドの除草予算・作業はうちの方でやろうと考えております。使わない時の環境悪化ということもありますので、地域の方々が利用する中で放置されたままにならないようにしていただければという考えがあります。ですので、そちらの利用方法についてはお話しをする中でということになっていくかと思いますが、全く入れないわけではなく、地域の方々に利用方法を考えていただきたいと思います。

グラウンドの中に遊具が残っているかだと思います。放置しておくと劣化が進んでしまいます。当課としては遊具の維持管理費は予算をつけることは考えておりません。遊具を残したいということであれば、町内会として管理をどうするかという話になるかだと思います。その点を含めて校舎以外の敷地内の利用についてお話をさせていただくことになるかだと思います。

### 副市長

フェンスがあるから撤去して欲しいというお話は、セキュリティの問題があり、今のままとなるかだと思います。グラウンド等については、可能な限り大いに使わせていただくということだと思います。

博物館課が色々な人を呼び込む中でグラウンドを駐車場として使わせていただきますけれども、毎週イベントがある訳ではないと思いますので、それ以外の時は地域の方々と一緒にグラウンドを使っていきたいと思います。

資産活用課長からも説明があったとおり、基本的な管理については、市が引き続きそのための予算を確保していきます。地元の行事等の際には地元の方々と相談させていただくことになるものと思います。

<スクールバスの運用について>

自治会

スクールバスの運行ルートについては、今年の9月に決定していただくという事でよいのか？

学校教育課長

9月ごろを目途にルート・乗車場等を決定する予定です。

※改めて聞いてみたい質問等については、教育総務課、学校教育課へ連絡をしていただきたいと伝え、閉会。